

Society5.0時代の医療マネジメント特別講座

はじめての 医療マネジメント

2024年度 開催決定！

東京医療保健大学では、Society5.0の時代に欠かせない医療マネジメントについて、学生と混じりながら気軽に学べるオンライン授業を設けました。新入社員など医療分野がはじめて、もしくは、医療業界で働く方の学びなおし（リスキリング）の方が対象です。是非、御社・貴院の医療人材育成にご活用ください。

内容は、全10回に分けて医療全体の基礎的な仕組みを知ることができる構成です。
バックグラウンド、職種は問いません。皆様のご参加をお待ちしております！

授業内容

★すべて現役の医療者が講師です。

授業回	内容
第1回	医療制度について
第2回	病院のお金の流れ
第3回	DPC/PDPSの基礎
第4回	クリニカルパスの基礎
第5回	病院管理について/個人情報保護
第6回	医療安全について
第7回	看護/DXについて
第8回	薬剤について
第9回	海外と日本の医療制度の違い
第10回	海外から見た日本の医療

ご利用可能コース

※すべて税込価格

1 オンデマンド授業 40,000円/参加者

Google Classroom活用しているため、場所を選ばず、いつでも受講可能。（10講義分）

2 リアルタイムWEB講義 200,000円/組織

毎年10月～12月に開催される大学の同内容のWEB講義に学生と混じてZoomから参加。（10講義分）

3 現地講師派遣 40,000円/講義 ※別途交通費

大学と提携している講師を派遣。リアルに面談可能。
23区内は交通費無料。最大3講義まで

契約詳細および申し込みはコチラから↓

<契約形態>

申し込み組織と大学との共同研究

<研究担当者>

医療保健学部医療情報学科 臨床講師 野村 英雄

医療保健学部医療情報学科 教授 瀬戸 僚馬

医療保健学部医療情報学科 助教 楠田 佳緒

<連絡先>

代表 野村 英雄 biznomura3448@gmail.com

全10回+レポート提出された方には、修了証書を発行します。

※23年度受講者（39名）のリアクションペーパーより

受講後の講義意見や学生の考え！

本講義をうけるまでは、病院の経営は安定しているものであると思いこんでいました。病院はいつの時代も人々に必要とされていたからです。

組織と管理や財務と経営管理などの問題が数多くあることを知りました。私自身、お金に関する知識はあまりありませんでした。

したがって、診療報酬制度などの仕組みを完全には理解することはできませんでした。

ですが、理解できなかった部分があるからこそ疑問に思うことや興味をそられる場面もありました。
病院も人間が運営している以上、お金は必ず関わってきます。

医学の知識だけを得るのではなく、自分が関わる全ての分野のお金の流れをしるべきと考えます。

地域医療の活性化をさせることが重要である。在宅治療などを増やし、入院費を抑制することで病院の経営状況は今よりもよくなると思う。

学生の
考え1

医療のために来日した海外の人に観光をしてもらうことにつなげることができれば、医療ビジネスのみならず日本全体のビジネスに発展させることができると思う。日本の地域格差を減らすきっかけにもできると思う。

学生の
考え2

医療にかかる費用や薬は少し高いかなとはおもうけど、医師や薬剤師など人の命にかかわっているので費用などのことは納得できる気がする。

学生の
考え3

講義
意見

学生が選んだ特に興味を持った授業割合

